

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成29年6月8日(2017.6.8)

【公表番号】特表2016-519954(P2016-519954A)

【公表日】平成28年7月11日(2016.7.11)

【年通号数】公開・登録公報2016-041

【出願番号】特願2016-516656(P2016-516656)

【国際特許分類】

A 2 3 L 19/18 (2016.01)

【F I】

A 2 3 L 19/18

【手続補正書】

【提出日】平成29年4月21日(2017.4.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ポテトチップスであって、0.040インチ～0.080インチ(0.102センチメートル～0.203センチメートル)の間の厚さを有するポテトスライスからなり、前記ポテトスライスは洗浄され、且つ前記ポテトチップスを製造するために水分含有量が2質量%未満となるまで揚げられ、前記ポテトチップスは0.5以上の表面油差を有するポテトチップス。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のポテトチップスにおいて、前記厚さは0.040インチ～0.063インチ(0.102センチメートル～0.160センチメートル)の間であるポテトチップス。

【請求項 3】

請求項 1 に記載のポテトチップスにおいて、前記表面油差は0.5～0.7の間であるポテトチップス。

【請求項 4】

請求項 1 に記載のポテトチップスにおいて、前記ポテトチップスは第一 R V A ピーク及び第二 R V A ピークをさらに有し、(第二 R V A ピーク / 第一 R V A ピーク)の値は0.25～0.45の間であり、第一 R V A ピークの値は6000～8100の間であるポテトチップス。

【請求項 5】

ポテトチップスであって、0.040インチ～0.080インチ(0.102センチメートル～0.203センチメートル)の間の厚さを有するポテトスライスからなり、前記ポテトスライスは洗浄され、且つ前記ポテトチップスを製造するために水分含有量が2質量%未満となるまで揚げられ、前記ポテトチップスは第一 R V A ピーク及び第二 R V A ピークを有し、(第二 R V A ピーク / 第一 R V A ピーク)の値は0.25～0.45の間であり、第一 R V A ピークの値は6000～8100の間であるポテトチップス。

【請求項 6】

請求項 5 に記載のポテトチップスにおいて、前記厚さは0.040インチ～0.063インチ(0.102センチメートル～0.160センチメートル)の間であるポテトチップス。

【請求項 7】

請求項 5 に記載のポテトチップスにおいて、前記ポテトチップスは 0 . 5 以上の表面油差をさらに有するポテトチップス。

【請求項 8】

請求項 7 に記載のポテトチップスにおいて、前記表面油差は 0 . 5 ~ 0 . 7 の間であるポテトチップス。